

RACING METER PANEL

取扱説明書



コードNo. : 19187 (φ60 メーターセット)
19188 (φ60 REDメーターセット)
適合車種 : TOYOTA GR86 (ZN8)
SUBARU BRZ (ZD8)

▲ 重要

本製品は地域や担当する検査員により、保安基準に適合するか否か見解が分かれる場合があります。購入前に必ず車検を行う予定の業者様、並びに管轄の陸運局にご確認ください。

安全上のご注意

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品を車両に取り付ける前に必ず、取扱説明書(本書)をよく読み内容を理解した上での取り付けをお願いいたします。

- ・コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。また、配線にはヒューズを取り付けたり、車体絶縁部や他の電装品と接触するような配線を取らないようにしてください。
- ・本製品の取り付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。
- ・接続、取り付けに関しては必ず専門の業者にて行うようお願いいたします。ご自身で取り付けを行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、慎重に作業をしてください。
- ・本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。
- ・高温になる場所や水が直接かかる場所には本製品を取り付けしないでください。感電・火災・電装部品の破損、焼損の原因となります。

本製品のお取り扱いにつきまして、ご不明な点がございましたら販売店または右記サポートセンターまでお問い合わせください。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

製品に関するお問い合わせ、連絡は電話にて下記宛にお願い致します。

☐連絡先 株式会社ブリッツ サポートセンター

☐TEL 0422-60-2277

<http://www.blitz.co.jp/>

構成部品

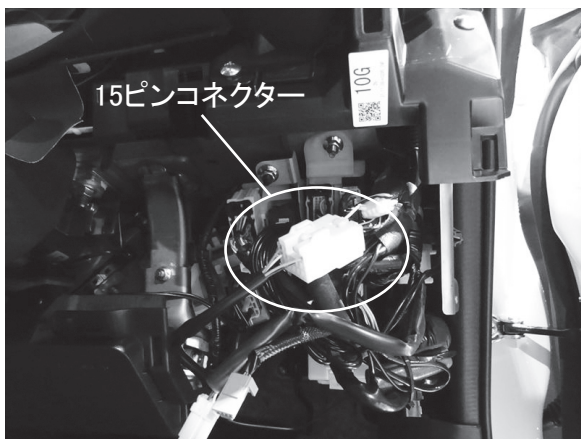
19187	19188	構成部品	
○	○	19185 (3連パネル)	φ60 BLACK メーターパネル取り付け用ビス ※詳細はメーターパネル取扱説明書をご確認ください。
○		φ60 メーター	●RACING METER SD φ60 TEMP(19563) × 2 ●RACING METER SD φ60 PRESS(19564) × 1
	○	φ60 メーター RED	●RACING METER SD φ60 TEMP RED(19583) × 2 ●RACING METER SD φ60 PRESS RED(19584) × 1
○	○	オイルセンサー アタッチメント	オイルセンサーアタッチメント本体 × 1 ※1/8PT 穴 3か所あり、高さ44mm Oリング × 1、センターボルト × 1、1/8PT 沈みプラグ × 2
○	○	水温センサー アタッチメント	水温センサーアタッチメント本体 × 1 ※1/8PT 穴 1か所あり、φ38 ホース対応、全長60mm ホースバンド × 2
○	○	電源ハーネス	電源ハーネス × 1 ※ハーネス長 1000mm

○のついている部品が同梱されております。

電源ハーネス取り付け

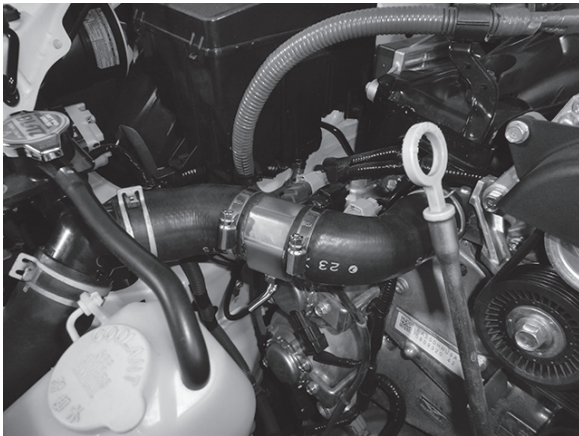
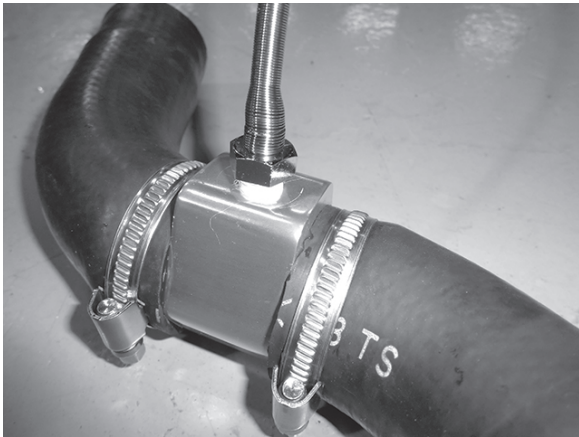


Instrument side panel RH



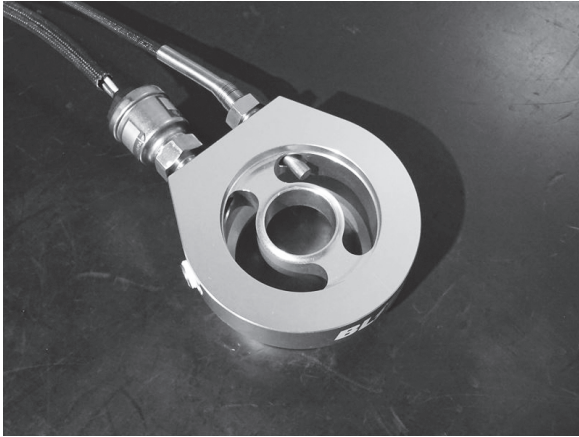
- ① かん合を取り外しインストルメントサイドパネルRHを取り外してください。
 - ② かん合とビス2本、コネクタ類を取り外し、インストルメントパネルアンダーカバーASSYを取り外してください。
 - ③ 運転席右側のエアコン吹き出し口の真下あたりに15ピンの車両のオプションコネクタがあります。
- ※ 車両側ハーネスにテープで固定されている場合ははずしてください。
- ④ 製品同梱の15ピンコネクタに電源ハーネスを取り付けてください。
- ※ 車両装備によってはコネクタが使用されている場合があります。オスコネクタが使用できない場合には電源ハーネスを取り付けることができないためメーターに同梱されている電源ハーネスを使用して電源をとってください。
- ⑤ 電源ハーネスを助手席側まで引いてください。

水温センサーアタッチメント取り付け



- ① 冷却水を抜いて、ラジエーターアッパーホースを取り外してください。
- ※ エンジン停止直後はエンジンおよび冷却水が熱くなっており、やけどの恐れがあります。必ず冷えてから作業を行ってください。
- ※ エンジン停止直後はホース内が高温、高圧となっている場合があります。ホースを取り外す際に火傷やケガの原因となり、大変危険です。必ず温度、圧力が下がったことを確認してから作業を行ってください。
- ② ラジエーターホースをナイフなどを使用して、切断してください。
- ※ 切断する際、左写真を参考にしてホースの曲がっていない部分を切断してください。
- ③ ラジエーターホースに付属ホースバンドを通してください。
- ④ センサーアタッチメントの両端を切断したラジエーターホースの奥まで挿入してください。
- ※ センサーアタッチメントの幅とラジエーターホースの取り回しの具合に合わせてラジエーターホースを切り、長さを調整をしてください。
- ※ センサーアタッチメントとホース内側の接触面にシリコンガスケットを薄く塗っておくと冷却水が漏れにくくなります。
- ⑤ ラジエーターホースとセンサーアタッチメントをホースバンドで確実に固定してください。
- ⑥ SDメーター同梱のTEMPセンサーをセンサーアタッチメントに取り付けてください。
- ※ センサーはネジ部にシールテープを巻き水漏れを防止してください。
- ※ センサーからの配線は断線の危険があるため、根元で曲がらないようまっすぐ取り回してください。
- ⑦ ラジエーターホースを車両に取り付け、冷却水をラジエーターに入れてください。エア抜きを必ず行ってください。

オイルセンサーアタッチメント取り付け



- ① 左上写真をSDメーター同梱のTEMPセンサー、プレスセンサーをセンサーアタッチメントに取り付けてください。
 - ※ センサーはネジ部にシールテープを巻き水・オイル漏れを防止してください。
 - ※ 使用しないセンサー取り付け口に付属沈みプラグを取り付けてください。沈みプラグ取り付け時にも、シールテープを使用してください。
 - ※ 左中写真のようにTEMPセンサーを円周部のセンサー取り付け口に装着するとアタッチメントと干渉するため取り付けできません。
- ② オイルフィルターを取り外してください。
 - ※ エンジン停止直後はエンジンオイルが熱くなっており、火傷の恐れがあります。必ず冷えてから作業を行ってください。
- ③ オイルフィルターのOリング部にエンジンオイルを塗布してアタッチメントを取り付けてください。
 - ※ センサーがエアクリーナー、フィルターキャップなどに干渉しないようアタッチメントの向きを調整してください。左下写真は取り付け例になります。
- ④ アタッチメントを付属のセンターボルトで取り付けてください。
 - ※ 締め付けトルク: 2.0kgf/m～4.0kgf/m(20N/m～40N/m)
 - ※ センターボルトを締め込み過ぎると、ノーマルアタッチメントが破損する場合がありますので、注意してください。
 - ※ センサーからの配線は断線の危険があるため、根元で曲がらないようまっすぐ取り回してください。

※ 取り付け後、必ず各種センサーアタッチメント、センサー接続部分、及び、ラジエーターホース、オイルフィルタ等から漏れがないかを確認してください。冷却水・オイルの漏れ、エア吸い等があるとエンジンが破損する可能性があります。